

第17回（平成30年度） 福岡県男女共同参画表彰 候補者を募集します

人口減少社会が進展する中、性別に関わりなく人権が尊重され、責任を分かち合いながら生きがいを持ち、個性と能力を発揮することができる男女共同参画社会の実現は、地域社会が活力にあふれ持続的に成長、発展していくためにますます重要となってきています。

福岡県では、これまで、取り組むべき重要な柱の一つに「女性がいきいきと働き活躍できること」を掲げ、男女共同参画社会の実現に向けて積極的な施策を展開してまいりました。この福岡県男女共同参画表彰は、男女共同参画の推進に積極的に取り組まれている皆さまの活動を広く紹介するため、平成14年度から、地域や職域等において男女共同参画の推進に関して著しく功績があり、他の模範となる活動・取組に対して表彰するもので、今年度で17回目を迎えます。

表彰では、社会における女性の活躍や、困難な状況にある女性の自立支援につながる実践的な活動を積極的に推進していくため、具体的な活動内容に着目し、「社会における女性の活躍推進」、「困難な状況にある女性の自立支援」、「女性の先駆的活動」の3つの活動部門を設けています。

このたび、平成30年度の表彰候補者を募集いたします。候補者の推薦は、自薦、他薦を問いません。皆さまからの積極的な御推薦をお願いいたします。（県のホームページでも表彰制度について紹介していますので、ご参照下さい。

<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/danjohyoushou.html>）

表彰候補者募集要領

1 表彰の対象者

福岡県民（個人）又は福岡県内の団体、企業（事業所を含む）とします。

なお、次の事項に該当する場合は、表彰の対象となりません。

- 国が行う男女共同参画の推進に関連した表彰を既に受けた場合
国の表彰例：男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰、女性のチャレンジ賞等（内閣府）、均等・両立推進企業表彰（厚生労働省）、農山漁村女性活躍表彰（農林水産省）等
- 暴力団員又は暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者、又は暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有する者

2 表彰の内容

(1) 「社会における女性の活躍推進部門」 [対象] 県民（個人・性別不問）、団体、企業

社会・経済活動における指導的立場への女性の進出をはじめ、多様な分野で女性が活躍できるよう実践的・積極的に支援、推進している活動で、次の各号のいずれかに該当するもの。

- ア 女性の地位向上や社会進出に向けた実践活動を通じて、次代を担う女性を育成し、様々な分野における政策・方針決定過程への女性の進出につなげている活動
- イ 企業や団体等において、特に中枢部門への女性の管理職登用を積極的に進めるなど、女性の能力を活かした経営を実践し、効果をあげている活動
- ウ 企業や団体等において、職場環境の整備や処遇改善、職員配置などにより、女性の能力活用を積極的に推進し、効果をあげている活動
- エ 女性が社会進出できるよう、男女共同参画の推進に貢献し、その功績が顕著な活動

(2) 「困難な状況にある女性の自立支援部門」 [対象] 県民（個人・性別不問）、団体、企業

母子家庭の母親や配偶者からの暴力被害女性など、困難な状況にある女性の精神的・経済的自立を実践的・積極的に支援している活動で、次の各号のいずれかに該当するもの。

- ア 女性に対するあらゆる暴力の根絶など、人権が尊重される男女共同参画社会づくりに貢献し、その功績が顕著な活動
- イ 女性の雇用創出や職域拡大、就労継続などをとおして、困難な状況にある女性の経済的自立を積極的に支援し、その功績が顕著な活動
- ウ 配偶者からの暴力被害を受けた女性の自立を積極的に支援し、その功績が顕著な活動
- エ 母子家庭の母親などの自立支援に向けた活動をけん引する、地域での実践的な活動の担い手となる支援者の育成に積極的に取り組み、その功績が顕著な活動
- オ その他、困難な状況にある女性の精神的・経済的自立を積極的に支援し、その功績が顕著な活動

(3) 「女性の先駆的活動部門」 [対象] 県民（個人・女性）、団体

女性の進出が少ない分野等に果敢に挑戦し、先駆的な功績により広く社会的な影響を与え、今後の先導性が期待される活動で、次の各号のいずれかに該当するもの。

- ア 従来、女性の進出が少なかった分野で積極的に活動し、その功績が顕著な活動
- イ 社会的な課題を解決する先駆的な取組により、その功績が顕著な活動
- ウ 既存の分野の構造改革・発展や新たな分野の開拓など、けん引的な取組によりその功績が顕著な活動

3 推薦の方法

自薦、他薦は問いません。推薦書（別紙）に必要な事項を記入して、郵送又は持参してください。
なお、選考の際に参考となる資料（推薦する個人、団体、企業に関する新聞記事等のコピー、写真、パンフレットなど、活動、功績等の内容がわかるもの）を添付してください。

4 推薦受付期間

平成30年4月2日（月）から6月11日（月）まで（当日消印有効）

5 表彰者の決定及び表彰の方法

推薦があった者のなかから、福岡県男女共同参画審議会の意見を伺い、決定します。
表彰式は、福岡県男女共同参画の日（11月の第4土曜日・本年は平成30年11月24日）に、クローバープラザ（春日市）において実施します。

6 推薦書等送付・お問い合わせ先

福岡県人づくり・県民生活部男女共同参画推進課
〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7
TEL 092-643-3391 FAX 092-643-3392
E-mail danjo@pref.fukuoka.lg.jp

これまでの福岡県男女共同参画表彰受賞者

※市町村、所属、役職は受賞当時

第1回 (平成14年度)	(株)ふくや(福岡市)、(株)プリテックえんめい(大牟田市)、生涯学習を進める甘木朝倉女性会議(甘木市)、福岡県農業協同組合中央会(福岡市)、乙成 フジ子(元ちくほう女性会議代表、田川市)、森崎 和江(詩人・作家、宗像市)
第2回 (平成15年度)	(株)タカギ(北九州市)、福岡製紙(株)(八女市)、久留米女性会議(久留米市)、福岡県商工会女性部連合会(福岡市)、新聞 玉子(有「ぶどう畑」代表、福岡市)、寺坂 カタエ(元北九州市教育委員会委員、北九州市)
第3回 (平成16年度)	拓新産業(株)(福岡市)、(株)ファウブ(※現(株)アヴァンティ)(福岡市)、直方市働く婦人の家利用者の会(直方市)、大和町アグリカルチャー・アシスタント・チーム(大和町)、平井 百合子(八女市農業委員、八女市)、山崎 佳代子(元福岡市議会議員、福岡市)
第4回 (平成17年度)	(株)キューセツ(久留米市)、(株)ビジネスリファイン(福岡市)、たかむら21女性会議(田川市)、福岡県女性農村アドバイザーOB会 緑の風(筑後市)、今井 千恵(フェアデザイナー、福岡市)、湯川 久子(弁護士、福岡市)
第5回 (平成18年度)	医療法人宗仁会 奥村病院(うきは市)、(株)紀之国屋(直方市)、北九州市女性団体連絡会議(北九州市)、大川女性ネットワーク(大川市)、徳本 サダ子(弁護士、福岡市)、井ノ口 ツヤ子(福岡県指導農業士・福津市議会議員、福津市)
第6回 (平成19年度)	(株)シティアスコム(福岡市)、五十二萬石 如水庵(福岡市)、苅田町女性農業機械オペレーターグループ「グリーンズ」(苅田町)、まえばる女性ネットワーク(前原市)、藤岡 佐規子(保育士・北九州市保育所連盟会長、北九州市)、山口 信子(国際文化研究会元会長、福岡市)
第7回 (平成20年度)	医療法人寿芳会 芳野病院(北九州市)、(株)フクト(福岡市)、飯塚女性ネットワーク(飯塚市)、大野成女性の会(大野城市)、石橋 美恵子(筑紫女学園大学名誉教授・北京JACふくおか代表、福岡市)、富田 公子(原鶴温泉 湯里おこし会 名誉会長、朝倉市)
第8回 (平成21年度)	(株)クローバーサポート(久留米市)、(株)アピリティ・キュー(福岡市)、福岡県地域婦人会連絡協議会(福岡市)、特定非営利活動法人アジア女性センター(福岡市)、安川 千鶴子(農産物直売所「またるの里」利用組合長、宗像市)、青木 麗子(株)DLIC日中ビジネスコンサルティング代表取締役社長、太宰府市)
第9回 (平成22年度)	(株)西谷技研(古賀市)、(株)不動産中央情報センター(北九州市)、審議会等委員の会「セミナーメイト」(小郡市)、おこおり女性協議会(小郡市)、福藤 光枝(有)ブランチェス代表取締役社長、福岡市)、山倉 千賀子(株)ガンバリオン代表取締役社長、福岡市)
第10回 (平成23年度)	医療法人 福田病院(大川市)、グリーンライフ産業(株)(福岡市)、特定非営利活動法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ・福岡(福岡市)、川添 克子(株)筑紫環境保全センター副社長、太宰府市)、喜多 悦子(日本赤十字九州国際看護大学 学長、福岡市)、伴 和子(伝統工芸士、福岡市)
第11回 (平成24年度)	加納 恵子(嘉飯山森林組合理事、嘉麻市)、(株)すこやか工房(福岡市)、社会福祉法人福岡県母子寡婦福祉連合会(春日市)、特定非営利活動法人福岡ジェンダー研究所(福岡市)、塚本 ちあき(八女市農業委員会会長、八女市)、福岡市漁業協同組合女性部(福岡市)
第12回 (平成25年度)	(株)やすや(福岡市)、(有)ラピュタファーム(川崎町)、加藤 美佐子(北九州市女性団体連絡会議理事、北九州市)、アミカス日本語クラス(福岡市)、ひびき漁業協同組合岩屋支所あかもく部会(北九州市)、田中 真紀(社会保険久留米第一病院院長、久留米市)
第13回 (平成26年度)	水落 重喜(農事組合法人きのこの里理事長、大木町)、佐川倫便(株)久留米営業所(運送業、久留米市)、NPO法人女性エンパワーメントセンター福岡(福岡市)、林 弘子(宮崎公立大学学長・弁護士、福岡市)、嶋井 元子(ガルヴェ助産院助産師、北九州市)
第14回 (平成27年度)	小山 留美香(古賀市農業女性活動促進事業推進協議会元会長、古賀市)、土井 智子(北九州市女性団体連絡会議元会長、北九州市)、堀江 昭美(たがわ21女性会議代表、田川市)、DV防止北九州メーブルリーの会(北九州市)、畠中 五恵子(有限会社島中育雛場代表取締役、飯塚市)、梅の里工房(北九州市)
第15回 (平成28年度)	ウェルビス悠愛(株)(福岡市)、(株)ウキシロケアセンター(北九州市)、テートDV防止ふくおか(リップルふくおか)(福岡市)、樋口 千恵子(特定非営利活動法人たんがく理事長、久留米市)、矢野 公子(朝倉グリーンツーリズム協議会会長、朝倉市)、荒木 光子(添田木材有限会社社長、添田町)

第16回(平成29年度) ※役職名は、平成29年11月現在

社会における女性の活躍推進部門

イオン九州株式会社 総合小売業(福岡市)



将来の幹部候補となる若手女性社員の人材育成やリーダーへの登用を進めるとともに、企業内保育所の設置など女性が働きやすい職場環境の整備に取り組むことで、女性社員の能力を生かした経営を実践している点が評価されました。

社会における女性の活躍推進部門

計測検査株式会社 構造物の検査等(北九州市)



育児勤務者の時短勤務制度等を採用し、女性社員が気兼ねなく育児休暇・休業を取得でき、円滑な職場復帰につながる職場環境づくりに加え、男性社員への日々の育児、家事参画への働きかけや、長時間労働解消に向けた積極的な取組が評価されました。

困難な状況にある女性の自立支援部門

NPO法人FOSC(北九州市)



メール相談サイトを運営し、幅広い世代のDV被害などに悩む女性からの相談に対応するとともに、被害者などの悩みを抱えた女性同士が語り合う会を運営し、当事者の心のケアを行うなど、困難を抱えた女性の支援に積極的に取り組んでいる点が評価されました。

困難な状況にある女性の自立支援部門

公益社団法人福岡犯罪被害者支援センター(福岡市)



性暴力犯罪被害者とその家族らへの電話・面接相談や裁判所等への付き添い支援などに加え、若年女性のための相談啓発ステッカーの作成・配布や、中学校・高校を対象とした性暴力に関する出前授業など、性暴力問題に対する幅広い啓発活動が評価されました。

女性の先駆的活動部門

前田 恵理さん 飯塚国際車いすテニス大会会長(飯塚市)



車いすテニスへの理解が進んでいない昭和60年に「第1回飯塚国際車いすテニス大会」の委員に就任以来、同大会の継続開催に尽力するとともに、国際的に評価の高い、延べ2千人規模の市民ボランティアによる大会運営手法を確立した点が評価されました。

女性の先駆的活動部門

福岡県農村女性グループ連絡研究会(福岡市)



昭和52年の設立以来、県域という大きな枠組みで、各地のふれあい市や新たな農産加工品づくりにつながる農業女性グループ育成や女性農業者同士のネットワーク構築に取り組み、女性農業者の所得向上、地位向上に貢献した点が評価されました。

福岡県男女共同参画表彰



～候補者を募集します～

募集期間 平成30年4月2日(月)～6月11日(月)



平成29年度の表彰式(11月25日)
クローバープラザ(春日市)にて

